



あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様様に少しでもお伝えできたらと思っています！



失敗して、助け合って、「できる」が増えるワクワク研究所第6期

ワクワク研究所は、自分の興味関心に基づいたワクワクするプロジェクトをつくり、実践するプログラムです。今期は、12人12色のプロジェクトが進行。挑戦、失敗を繰り返しながら「より良く」することを目指して取り組んできました。行動指針は「失敗大歓迎、何でもトライしよう」「ひとりで抱え込まずに、誰かを頼ろう」「できない」を「できた」にしよう。この3つを心がけています。計画通りに進まない、ベストだと思っていた手段が上手く使えない時もあります。しかし、それでプロジェクトが終わってしまうわけではありません。方法を調べ直したり、スタッフや仲間と相談して、他のやり方で再チャレンジ。この連続の中で、「できない」から「できた」が増えていきました。

また、「誰に届けたい / 伝えたい？」も意識してプロジェクトを進めています。対象を考えることによって「より良く」するための工夫を考えるきっかけになったり、制作物に磨きがかかったり。さらにプロジェクトを進めるモチベーションにもなっているという気づきも生まれることも。12人それぞれがさまざまなアプローチで「より良く」を目指して、ワクワクすることを形にしています。

今年度も、ワクワク研究所をはじめあびら教育プランを通して、「挑戦」することができる機会を作っていきます。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram